

泌尿器科後期研修プログラム

1. 2年間の初期研修を終了し、3年目以降泌尿器科専門医を目指す医師のためのコースで、研修期間は1年間とします。
2. 後期研修1年目は当院をローテートします。開始時に泌尿器科学会に入会し、かつ、研修開始宣言をします。
3. 東北大学泌尿器科が主導する後期研修プログラムに参加し、1年目を白河厚生総合病院で研修します。2～4年目は症例が偏らないように他の病院を紹介します。

4. 到達目標

泌尿器科専門教育プログラム研修ノートに準拠して研修を進める。

泌尿器科周術期管理ができる。

泌尿器科疾患を理解し、外来診療を行うことができる。

泌尿器科検査、処置ができる。

(腎膀胱エコー、膀胱鏡、腎ろう、膀胱ろうカテ交換など)

泌尿器科手術の助手ができる。

前立腺摘除術(10例)、腎摘除術(7例)、膀胱全摘術(5例)

泌尿器科手術が行える(執刀医)

経尿道的前立腺切除術(20例)、経尿道的膀胱腫瘍切除術(10例)、

経尿道的膀胱結石碎石術(5例)、経皮的腎ろう造設術(5例)、膀胱ろう造設術(3例)、

精巣固定術(3例)、陰嚢水腫根治術(3例)、包茎手術(3例)、ESWL(30例)、

内シャント造設術(10例)、経皮的シャント血管拡張術(10例)、

経直腸的前立腺生検(30例)

5. コース

卒後3年目：当院で研修(12ヶ月)

卒後4年目以降：東北大学病院泌尿器科で研修(6ヶ月以上)、

宮城県立こども病院(6ヶ月)、関連病院で研修

4年目終了後：泌尿器科専門医試験、大学院入学試験、他大学への入局、他